

路線バスでのタッチ決済利用に対する運賃割引の実証実験開始

－ 観光シーズンの混雑緩和と利便性向上を目的に －

熊野御坊南海バス株式会社(社長:植田 光昭)では、観光シーズンにおける本宮温泉郷周辺の路線バスの混雑緩和と利便性向上を目的に、運賃割引による「利用分散化施策」を実施します。

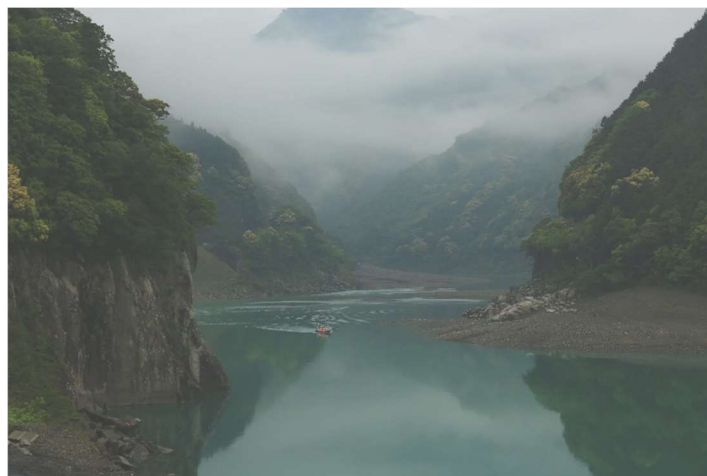
熊野本宮温泉郷は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」へ続く熊野古道の玄関口に位置し、古くから“よみがえりの地”として旅人を迎えてきました。約 1800 年前に開かれた日本最古の湯と言われる湯の峰温泉をはじめ、川底を掘れば湯が湧く川湯温泉、自然に抱かれた渡瀬温泉など、個性豊かな温泉が点在し、自然・伝統・温泉文化が深く結びついた“心も体も整う唯一無二の温泉地”として、インバウンドをはじめとする多くの旅人を魅了するエリアです。

当社はこの本宮温泉郷の大切な移動手段として路線バス(川丈線)を運行しておりますが、観光シーズンには宿泊場所のチェックアウト時間帯に運行する特定の便にお客さまが集中することにより、バス車内の混雑による利便性の低下、運行遅延など定時性への影響などが課題となっています。

これらの課題を解決し、快適で持続可能な地域交通の実現を目指すため、クレジットカード「タッチ決済」の利用者に対して運賃割引施策を実施することにより、早朝の移動を促進することで、利用時間帯の分散化を図る実証実験を開始いたします。

川丈線を運行する国道 168 号線沿いには、古来より“神々の川”と呼ばれ、巡礼者たちの心を支えてきた一級河川である熊野川が流れています。早朝の熊野川は、まるで世界が静かに息をひそめているような特別な時間帯が感じられ、“神々の通い路”の夜明けが体験できます。

かつて巡礼者たちが祈りとともに下った熊野川で、今もなお神秘そのものである朝靄に包まれる熊野川の朝をお楽しみください。



当社は今回の施策を通じ、地域が抱える課題解決を図るとともに、地域の皆さまや観光客の方々がより快適に移動できる環境づくりを進めてまいります。

実証実験の概要は以下のとおりです。

【実証実験概要】

1. 実施期間

2026 年 4 月 1 日(水)～6 月 30 日(火)まで

2. 対象路線

熊野御坊南海バス 川丈線(54 系統) 本宮大社前から新宮駅方面

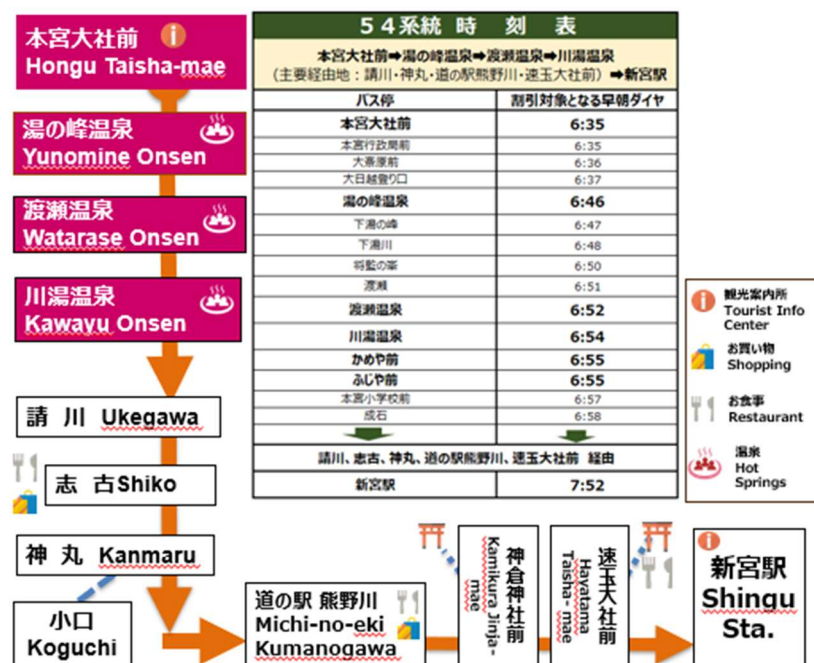
※現在、川丈線「新宮駅⇄本宮温泉郷(湯の峰温泉・渡瀬温泉・川湯温泉)経由⇄本宮大社前」はどちら方面行きも「53 系統」ですが、4 月 1 日より「本宮大社前⇒本宮温泉郷経由⇒新宮駅」方面を 54 系統に変更します。

3. 対象者

6:30～6:58 の間に 54 系統に乗車され、タッチ決済で運賃をお支払いされたお客さま

4. 割引額

1 乗車あたり 50%割引(1 円未満四捨五入) <例>川湯温泉～新宮駅 1,570 円が 790 円に



5. 期待される効果

- 混雑の平準化
→ 乗客分散により快適性・安全性が向上
- 定時性維持と運行品質向上
→ 観光客の満足度向上にも寄与
- キャッシュレス推進
→ インバウンドを含む観光客の利便性向上
- 本宮温泉郷のブランド価値向上
→ 先進的なデジタル技術を活用した地域交通の課題解決モデルとして注目

お問い合わせ先 熊野御坊南海バス株式会社 新宮本社 0735-22-5101

以上